

第1回粉体科学研究会開催のご案内

主催：名古屋工業大学先進セラミックス研究センター

共催：名古屋工業大学粉体科学研究所、若手研究イノベータ養成センター

このたび、粉体科学の研究開発において国内外で活躍されている著名な先生をお招きして講演会を開催いたします。皆様の多数の参加をお待ち申し上げます。

記

日時：2013年1月24日（木）16:30-17:30

場所：名古屋工業大学先進セラミックス研究センター駅前地区 講義室
（クリスタルプラザ4F 多治見市本町3丁目101-1）

講師：京都大学名誉教授 東谷 公
（京都大学工学研究科インテックセンター 微粒子材料の製造プロセス技術開発ラボ）

講演演題：「液相ナノ粒子の表面微細構造はその工学的応用にどの様に影響する??」

講演要旨：電子材料、光学材料、セラミックス、食品、化粧品、薬剤、顔料など、多くの機能性材料は、その製造プロセスにおいて、微粒子サスペンション（コロイド）として存在することが多い。これらのコロイド粒子のプロセス中での挙動が、生成した機能性材料の性能に大きく影響することは良く知られている。

講演者は、コロイド・媒体界面における溶存イオン、界面活性剤、高分子などの吸着が、工学プロセスにどの様に影響するかを、種々の条件に対して、原子間力顕微鏡（AFM）やシミュレーションを用いて系統的に検討してきた。その結果、従来のマクロな実験結果から推定されてきたメカニズムに重要な間違いのあることや、ナノオーダーの表面構造は粒子のマクロ挙動に大きく影響すること等を明らかにしてきた。そこで、ここでは微粒子表面ナノ構造が、微粒子分散系マクロ特性やその応用に及ぼす影響の具体例と、金ナノ粒子の表面特性を巧みに利用したフレキシブル透明導電膜の開発の成功例について述べる。

申込み〆切：2013年1月23日（水）

参加費：無料（定員60名）

参加申込み先：FAX または E-mail でお申込みください。

〒507-0033 岐阜県多治見市本町3丁目101-1クリスタルプラザ4F
名古屋工業大学先進セラミックス研究センター
センター長/教授 藤 正督

TEL 0572-24-8110 FAX 0572-24-8109 E-mail: fuji@nitech.ac.jp

※ 名古屋工業大学先進セラミックス研究センター駅前地区への案内地図は、
<http://www.crl.nitech.ac.jp/map-j.html> をご覧ください。

FAXでの送付希望の場合は先進セラミックス研究センター0572-24-8109にご連絡ください。

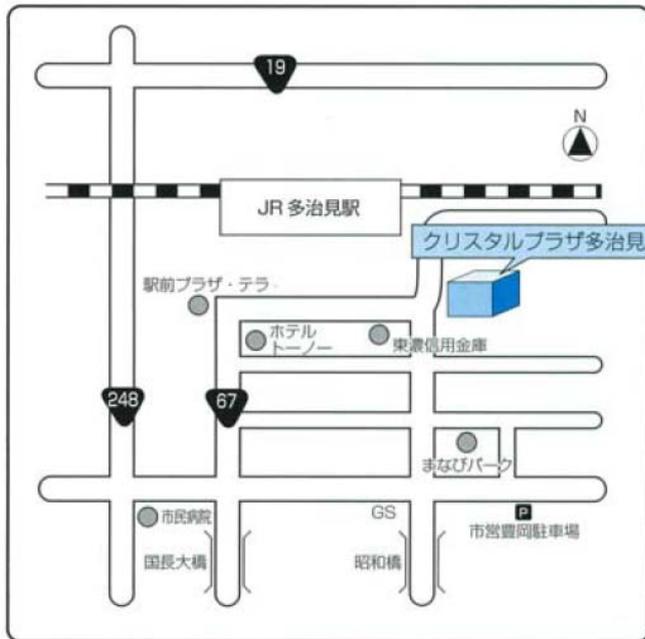
会場案内

●クリスタルプラザ多治見 4F 講義室への交通案内

住所：岐阜県多治見市本町3丁目101-1

電話：0572-24-8110

○地図



○建物



★JR多治見駅より徒歩5分

★クリスタルプラザ内の駐車場は有料です。

(入庫20分無料、最初1時間300円、以降30分毎100円加算 打ち切りなし)

(※1階フロントで買物し検印を受けると1時間無料になります。)

★クリスタルプラザ周辺は一方通行が多いのでご注意ください。